

# 新元号「<sup>さん</sup>産<sup>ぶ</sup>婦」

産婦日報

山大産婦社  
023-628-0000  
4月5日(金)

号外

新元号「産婦」を発表する永瀬智教授と手話通訳の竹原功助教  
| 5日午前8時半、首相官邸



## 6月28日(金)説明会 永瀬教授が決定

永瀬教授(山形大学産婦人科3代目教授)は2日「令和」に代わる新元号を「産婦(さんぶ)」と決定した。新元号公表から、異例の僅か1日での改正となった。

これで、「大化」(645年)から数えて249番目の元号で、1979年制定の元号法に基づく改元は「平成」、「令和」に続き、3例目となる。出典は「病気がみえる⑨⑩」で、医学書から採用したのは確認できる限り、初めて。

記者会見で教授は「産婦」について、「わが国の女性の健康、そして生まれてくる子どもたちの幸せを願う気持ちが込められている」と話した。

記者会見を終えたのち、永瀬教授は、「新元号となって初めての医局説明会を可及的速やかに行いたい」と抱負を述べ、学生の参加を心待ちにしている。



産婦日報



18:00  
産婦人科カンファ